

## 入院医療費の計算方法が変わりました

院長 仙賀 裕

茅ヶ崎市立病院は、本年4月1日よりDPC対象病院の指定を受け、入院医療費の計算方法が「出来高払い計算方式」から「DPC(診断群分類包括評価)方式」へと変わりました。

### DPCとは：

Diagnosis(診断)Procedure(処置・手技)Combination(組み合わせ)の略称で、従来の診療行為ごとに積算して医療費を計算する「出来高払い計算方式」とは異なり、1日あたりの定額の「包括評価部分」と「出来高評価部分」を組み合わせで計算する方式です。

### 包括評価部分とは：

入院基本料・投薬・注射・検査・レントゲン・処置が含まれ、「診断群分類」と呼ばれる区分ごとに、1日あたりの定額の点数が、入院日数に応じて定められています。

### 出来高評価部分とは：

「包括評価部分」以外の手術・麻酔・リハビリ・病理診断が従来と同じ計算方式です。

その他、食事代・室料差額・診断書等の文書代はこれまでどおり医療費と

は別にご負担いただきます。

また、包括評価部分の項目の中でも次の診療内容は出来高評価で計算することになっています。

- ・初診料
- ・入院基本料等加算の一部
- ・特定入院料の一部(加算扱い分)
- ・指導管理料
- ・指導用薬剤
- ・材料
- ・在宅医療
- ・診療情報提供(紹介状)
- ・心臓カテーテル
- ・内視鏡
- ・診断穿刺
- ・検体採取
- ・選択的動脈造影カテーテル手技
- ・画像診断加算
- ・退院時に処方される投薬・注射

患者さんには、このような「出来高評価部分」と「包括評価部分」を合わせて計算した入院医療費と「医療費とは別にご負担いただく分」を合計して請求させていただきます。なおDPCによる医療費は「出来高払い計算方式」と比べて高くなる場合もあれば、安くなる場合もあります

### 診断群分類とは：

病気の種類、手術(処置)の有無、合併する病気の有無等によって、厚生労働省が1,572分類を決定し、それぞれに1日当たりの医療費を定めています。入院医療費は1回の入院の中で一番多くの診療行為を必要とした診療により分類を決定し計算します。

### 医療費が変更される場合：

投薬・注射・検査等の「包括評価部分」については日ごとに違う診療行為を行っても、どのような検査・薬を使っても1日あたりの医療費が変わることはありません。

しかし、入院当初に病名がハッキリせず、検査が進む中で病名が確定（変更）された場合等は、病気の分類が変更になり、入院時に遡って医療費を再計算し、追加請求や返還をすることがあります。

### DPC による医療費計算の対象となる方：

- ・平成21年4月1日から入院された方
- ・平成21年3月31日までに入院されている方は平成21年6月1日からDPCによる医療費の計算となります。

### DPC による医療費計算の対象とならない方：

- ・病名が「診断群分類」のいずれにも該当しない方
- ・入院後24時間以内に死亡された方
- ・生後7日以内に死亡された新生児の方
- ・労災保険や公務災害が適用される方
- ・交通事故やお産の方など

### 医療費の支払いについて：

これまで、入院費は15日と月末の2回に分けて請求していましたが、毎月1回、月末に締め切り、月1回の請求となります。退院時の請求は、これまでどおり退院時に請求させていただきます。

きます。

### DPC が目指すもの：

DPCは医療の標準化を目指し、良質で効率的・効果的な医療及び医療の透明化を図るために導入された制度です。

これまでの「出来高払い計算方式」は、病院から請求する医療費とほぼ同額が保険組合等から支払われて来ました。

このことが、多量な投薬や、長期の入院を誘引し、医療費増高の原因であるとも言われてきました。

今後は、病気ごとに医療費が固定されたDPC制度に多数の病院が参加することにより、最適な医療とは何かを考えていく仕組みが形成されていくことが期待されています。

また、最適な医療を行う能力を医療者も身につけていくことが求められており、急性期病院では、経営のためにもDPCへ移行しなければ生き残れないとも言われています。

DPCへ参加している病院は平成21年4月現在で1,283病院、病床数は43万床となっています。

DPC対象病院となった市立病院に対し、患者さん、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

現在、新型インフルエンザの感染が広がっていますが、市立病院は市民の皆様の安全・安心な暮らしを守るため、新型インフルエンザへの取り組みをさらに強化してまいります。